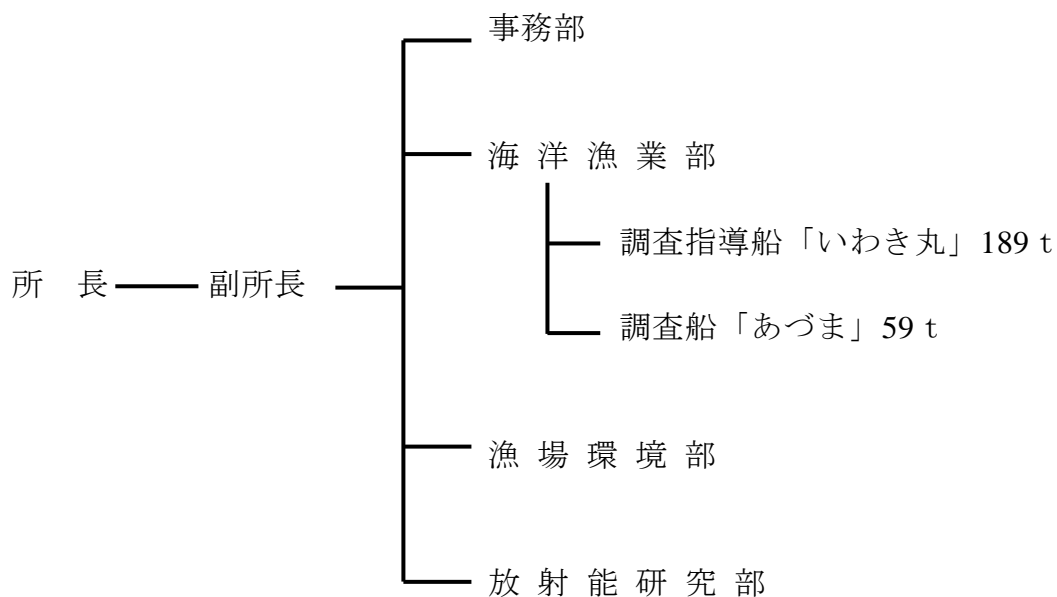


# I 庶務一般

## 1 組織・機構

水産海洋研究センター (R6.3.31)



所在地等 〒970-0316 福島県いわき市小名浜下神白字松下 13 番地の 2  
電話 0246-54-3151~3 F A X 0246-54-9099  
E-mail kaiyoken@pref.fukushima.lg.jp  
ホームページ <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37380b/>

## 2 令和5年度事業別予算(千円)

款	総務費	675
項	総務管理費	675
目	一般管理費	98
	人事管理費	577
款	衛生費	5,250
項	環境保全費	5,250
目	原子力安全対策費	5,250
款	農林水産業費	353,744
項	農業費	10,154
目	農業総務費	10,154
項	水産業費	343,591

目 水産業総務費	25
目 水産業振興費	9,876
目 漁業調整費	16,115
目 水産海洋研究センター費	128,943
目 漁業調査指導費	188,633

合 計 359,669

## II 令和5年度の刊行物

- 1 令和4年度事業概要報告書（水産海洋研究センターホームページに掲載）
- 2 福島県水産海洋研究センター研究報告第2号（同上）

## III 研究成果検討会・外部発表・一般公開等

### 1 研究結果検討会等

#### (1) 水産関係試験研究機関普及に移しうる成果等検討会

開催日時 令和6年1月10～11日

開催場所 水産海洋研究センター セミナールーム

開催経過 令和5年度の「普及に移しうる成果」3課題、「放射線関連支援技術情報」1課題、「参考となる成果」4課題を福島県農林水産技術会議評価部会に提出した。

成 果 課 題 名	区 分	担 当 者
・相馬地区沖合底びき網の水揚量拡大に向けた提言	普及成果	根本芳春ほか
・主要底魚資源の震災前から2022年までの増減	普及成果	八巻大吾ほか
・同年齢ウニの殻径比較による磯根漁場における餌料環境の簡便な評価手法の開発	普及成果	藤田恒雄
・松川浦近傍の堆積物 <sup>137</sup> Cs濃度の群間差異と粒度の影響	放射線関連	渡部 翔ほか
・ALPS処理水海洋放出後の福島県産水産物の単価	参考成果	遠藤雅宗ほか
・近赤外線を用いた簡易なアカムツ脂の乗り測定法の開発	参考成果	守岡良晃
・福島県海域の長期水温変動解析	参考成果	有賀 陸ほか
・シラス船びき網漁獲物におけるイワシ類稚仔魚の魚種組成	参考成果	長沢 茜

#### (2) 水産海洋研究センター研究成果報告会

新型コロナウイルス感染症対策のため未開催

## 2 シンポジウム等における課題発表

### (1) 課題発表

※R3年度：6、R4年度：4、R5年度：4

シンポジウム等の名称	発表課題名	発表者	年月日	開催地
令和5年度日本水産学会秋季大会	海底土の <sup>137</sup> Csが消化器官を介して魚類筋肉へ及ぼす影響	天野洋典・鈴木翔太郎・榎本昌宏・高田兵衛・和田敏裕	R5. 9. 21	宮城県仙台市
令和5年度東北ブロック水産海洋連絡会	福島県沿岸の長期水温変動	有賀 陸	R5. 11. 27	宮城県塩竈市
令和5年度亜寒帯沿岸資源研究会東北地区会	口器中間骨の輪紋を利用した福島健沿岸でのキタムラサキウニ年齢構成の把握	藤田恒雄	R5. 11. 30	オンライン
福島大学環境放射能研究所成果報告会	福島県産水産物の放射性Cs濃度の自主検査結果及び出荷自粛事例	鷹崎和義	R6. 2. 29	福島市

### (2) 投稿論文

※R3年度：2、R4年度：2、R5年度：2

投稿先	論文課題名	投稿者	印刷月
東北ブロック水産海洋連絡会報第54号	福島県海域における長期的な水温変動	有賀 陸	R6. 3
東北底魚研究第43号	調査船調査における震災後の底魚類の資源の状況	原聡太郎・安倍裕喜・池川正人	R5. 12

## 3 漁業者等研修会の実施状況

※R3年度：1、R4年度：2、R5年度：4

年月日	研修・会議等の名称	研修内容	対象者・人数	備考
R5. 5. 9	放射性物質スクリーニング検査員研修会	放射性物質の基礎知識、検査体制等	漁協職員 12名	県漁連主催 小名浜魚市場
R5. 9. 8	青年漁業士講座	海産魚介類のモニタリング検査	漁業士候補 6名	水産資源研究所
R6. 2. 16	漁青連リーダー研修会	近年の海況と福島県海域の水温の長期変動 主要底魚類の震災前から2022年までの増減	漁業者 61名	県漁連主催
R6. 3. 1	イセエビ研修会	イセエビの水揚動向等	漁業者 5名	水産会館

## 4 県民への研修会等の実施状況

※R3 年度：19、R4 年度：22、R5 年度：25

年月日	研修・会議の名称	研修・会議内容	対象者・人数	備考
R5. 4. 8	第11回福島の漁業の現状と試食会	モニタリング結果	一般客 約1,000名	県漁連主催 築地魚河岸スタジオ
R5. 4. 26	小名浜第三小学校 見学	公開講座「福島県の豊かな海を知ろう」	74名	
R5. 5. 21	ボランティア教養講座（西丸県議）	公開講座「水産海洋研究センターとは？」	27名	
R5. 7. 25	福島県漁協女性部 連絡協議会 見学	公開講座「福島県の漁業と魚介類の安全・安心」「水産海洋研究センターとは？」	45名	
R5. 7. 26	会津学鳳高等学校 見学	公開講座「水産資源の持続的利用」	30名	
R5. 8. 3	駐日外交団による 福島復興視察ツアー	福島県の漁業の現状と水産物の安全・安心の取り組みについて	27名	国際課主催
R5. 8. 7	福島市教育委員会 西学習センター 見学	公開講座「水産海洋研究センターとは？」「福島県の豊かな海を知ろう」	17名	
R5. 9. 1	好間第一小学校 見学	公開講座「福島県の豊かな海を知ろう」「アワビやサケの年齢を調べよう」	54名	
R5. 9. 4	大阪府生協連スタ ディツアー	福島県の水産物の安全・安心について	18名	県漁連主催 Jヴィレッジ
R5. 9. 12	藤間中学校 見学	公開講座「福島県の水産物の安全・安心について」	3名	
R5. 9. 20	平第一中学校 見学	公開講座「福島県の豊かな海を知ろう」「水産海洋研究センターとは？」	54名	
R5. 9. 26	宮城県漁業士会 見学	ICTの活用	7名	
R5. 10. 18	SNS発信者（コスタ リカ）招へい	福島県の水産物の現状と水産物の安全・安心の取り組み	2名	JTB主催
R5. 10. 22	親子ヒラメ釣り大 会in相馬	ふくしまのお魚の魅力を知る！トークショー	40名	復興庁主催 相馬港

R5. 10. 26	好間第四小学校 見学	公開講座「福島県の豊かな海を知ろう」「調査船を探検」	14名	
R5. 10. 27	小名浜第二小学校 見学	公開講座「福島県の豊かな海を知ろう」「アワビやサケの年齢を調べよう」	64名	
R5. 11. 2	SNS発信者（バン格拉デシュ）招へい	福島県の水産業の現状と水産物の安全・安心の取り組み	2名	JTB主催
R5. 11. 4-5	東京海洋大学 「海鷹祭」	モニタリング結果		東京海洋大学
R5. 11. 10	JA会津よつば 女性部みなみ地区 見学	公開講座「福島県の水産物の安全・安心について」	40名	
R5. 11. 17	JAEA大熊分析・研究センター 見学	公開講座「福島県の水産物の安全・安心について」	5名	
R5. 12. 13	台湾オンライン訪日プログラム	福島県の水産物の安全・安心について	8名	J T B 主催 W E B
R6. 2. 3	大阪よどがわ市民生協 被災地視察研修	福島県の水産物の安全・安心について	20名	県漁連主催 J ヴィレッジ
R6. 2. 5	福島プレスツアー	福島県の水産業の現状と水産物の安全・安心の取り組み	7名	外務省主催
R6. 2. 9	日本原子力文化財団「報道関係者のための原子力講座」	福島県の水産物の安全・安心について	9名	
R6. 3. 5	平第四小学校見学	公開講座「福島県の豊かな海を知ろう」	48名	

## 5 緊急時モニタリング調査関係報告会

※R3年度：15、R4年度：16、R5年度：18

年月日	会議の名称	会議内容	対象者・人数	備考
R5. 4. 27	第1回福島県下漁協組合長会	モニタリング結果報告	漁業者代表等 50名	水産会館
R5. 5. 16	第2回福島県地域漁業復興協議会	モニタリング結果報告	国・県・団体・有識者 48名	水産会館
R5. 5. 23	相双漁協松川浦地区理事等会合	モニタリング結果報告	漁業者代表等 11名	相双漁協
R5. 5. 30	第2回福島県下漁協組合長会	モニタリング結果報告	漁業者代表等 50名	水産会館
R5. 6. 27	第3回福島県下漁協組合長会	モニタリング結果報告	漁業者代表等 49名	水産会館

R5. 7. 27	第4回福島県下 漁協組合長会	モニタリング結果報告	漁業者代表等 46名	水産会館
R5. 8. 24	第2回福島県地域 漁業復興協議会	モニタリング結果報告	国・県・団体・有識者 48名	水産会館
R5. 8. 31	第5回福島県下 漁協組合長会	モニタリング結果報告	漁業者代表等 50名	水産会館
R5. 9. 28	第6回福島県下 漁協組合長会	モニタリング結果報告	漁業者代表等 50名	水産会館
R5. 10. 26	第3回福島県地域 漁業復興協議会	モニタリング結果報告	国・県・団体・有識者 45名	中央台公民館
R5. 10. 30	第7回福島県下 漁協組合長会	モニタリング結果報告	漁業者代表等 51名	水産会館
R5. 11. 29	第8回福島県下 漁協組合長会	モニタリング結果報告	漁業者代表等 45名	水産会館
R5. 12. 21	第4回福島県地域 漁業復興協議会	モニタリング結果報告	国・県・団体・有識者 45名	水産会館
R5. 12. 26	第9回福島県下 漁協組合長会	モニタリング結果報告	漁業者代表等 50名	水産会館
R6. 1. 30	第10回福島県下 漁協組合長会	モニタリング結果報告	漁業者代表等 48名	水産会館
R6. 2. 22	第5回福島県地域 漁業復興協議会	モニタリング結果報告	国・県・団体・有識者 46名	中央台公民館
R5. 2. 28	第11回福島県下 漁協組合長会	モニタリング結果報告	漁業者代表等 51名	水産会館
R5. 3. 29	第12回福島県下 漁協組合長会	モニタリング結果報告	漁業者代表等 49名	水産会館

## 6 一般公開

### (1) 月別見学者数(公開講座分)

分類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小学生(人)	74					54	78					48	254
中学生(人)						57							57
高校生(人)													0
大学生(人)				30									30
一般(人)		27			17	7		45					96
合計(人)	74	27	0	30	17	118	78	45	0	0	0	48	437
回数	1	1		1	1	3	2	2				1	12

### (2) 第4回水産海洋研究センター参観デー(福島県豊かな海づくり大会)開催状況 「ふくしまおさかなフェスティバルinいわき」に併せて開催

開催日・場所	来場者数	内容
令和5年3月3日 10:00～15:00 小名浜魚市場	約5,000名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水産海洋研究センターってなにをしているの？</li> <li>・魚拓づくり</li> <li>・調査指導船「いわき丸」見学</li> <li>・ふくしまの魚に触れて、見て、知ろう！</li> <li>・ホシガレイ放流体験</li> </ul>

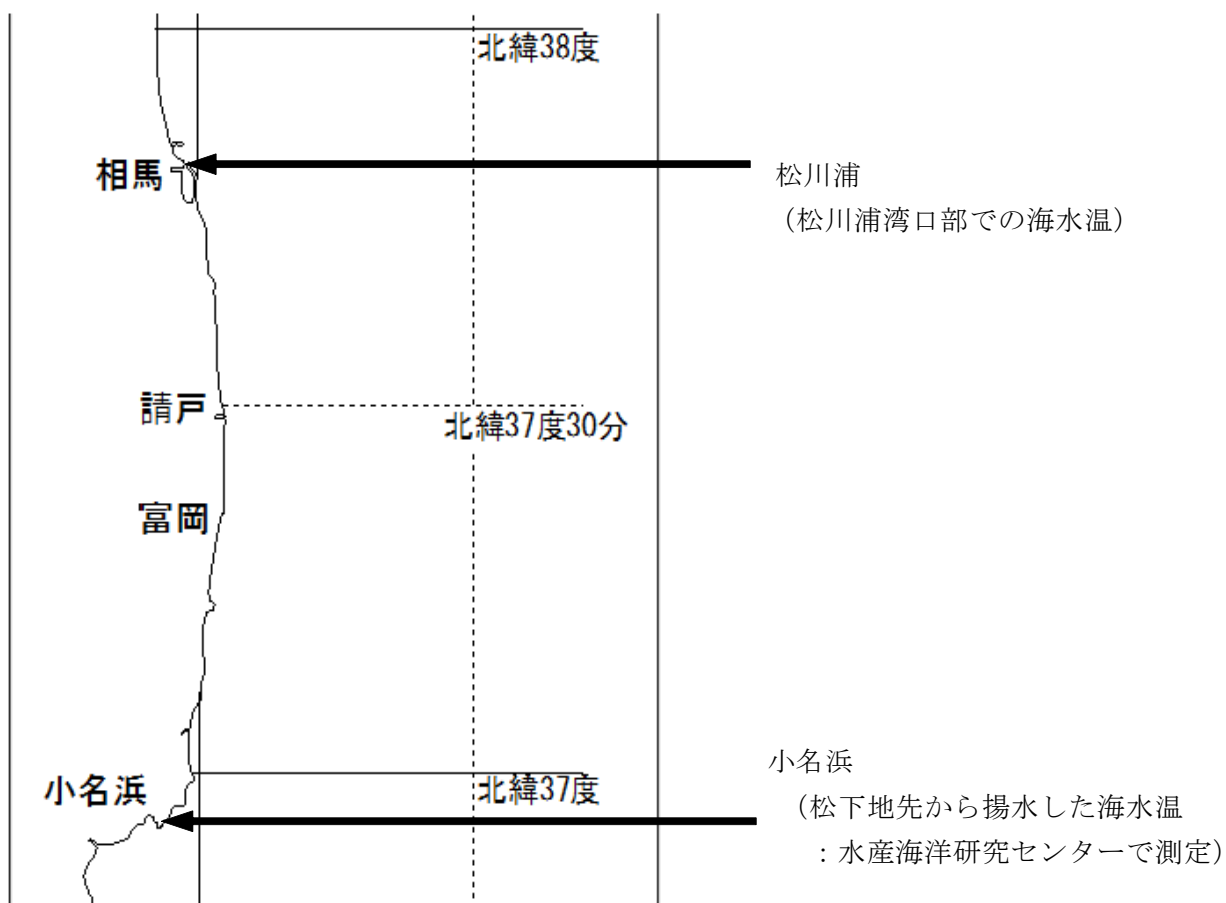
### (3) 水産海洋研究センターホームページによる情報公開

下記情報については、過去のデータが pdf 形式で閲覧可能であるとともにダウンロードが可能

ア 漁海況速報 : 原則、毎週金曜日に発行とホームページ公表

イ 月別水温情報 : 30 海里、50 海里内の平均水温を毎月 1 回ホームページで公表

ウ 定地水温情報 : 松川浦 (相馬市尾浜)、小名浜 (いわき市小名浜) の 2 定地で観測時刻が  
松川浦 9:00、小名浜 10:00 の測定水温をホームページで公表



### (4) ウェブページ「ふくしま Marine System (ふくマリ)」による情報公開

ア 品質情報 : 脂質情報

イ 操業支援情報 : 操業支援 (操業位置マップ、漁場位置マップ、底水温マップ)

水深別水平図 (水温・塩分)、衛星情報 (水温)、調査船情報、ブイ情報

ウ 市況情報 : 県内、県外

#### IV 職員名簿

所属	職名、氏名		職名、氏名	
	所長	石田敏則	副所長	根本芳春
事務部	事務長	鈴木 聡	主査	新妻 敦
	主事	齋藤裕一郎		
海洋漁業部	部長（兼務）	根本芳春	主任研究員	池川正人
	主任研究員	寺本 航	研究員	八巻大吾
	研究員	有賀 陸		
調査指導船 いわき丸	船長	伊藤勝彦	機関長	奥藤 賢
	通信長	鈴木正剛	主査（兼）一等航海士	佐藤笑子
	主査（兼）一等機関士	今泉正亮	主査（兼）一等航海士	重軒崇志
	副主査（兼）二等航海士	高木悠剛	技師（兼）二等機関士	鈴木柊祐
	技師（兼）二等機関士	宍戸竣哉	技師（兼）二等航海士	吉田巧也
	技師（兼）二等航海士	吉田阿也人	専門員	須賀浩司
	主任技能員	新田勝己		
漁場環境部	部長	廣瀬 充	副主任研究員	守岡良晃
	研究員	長沢 茜	専門員	藤田恒雄
放射能研究 部	部長	鷹崎和義	主任研究員	榎本昌宏
	副主任研究員	渡部 翔	研究員	遠藤雅宗

令和6年3月31日現在